

8 身近な相談と地域支援体制について

(1) 地域包括支援センターの認知度

高齢者に関する様々な相談に対応する、ワンストップの総合相談窓口である「地域包括支援センター」について、「知っている」と回答した人は一般高齢者で37.6%、在宅高齢者で50.7%となっています。

【 図2-38 地域包括支援センターの認知度 】

(2) 地域包括支援センターが重点を置くべき施策

「地域包括支援センター」がどのような施策に重点を置くべきかについてみると、「高齢者が身近なところで相談できる体制の強化」「介護問題に対する相談体制の強化」が56.2%、「地域包括支援センターの機能・役割の一層の周知」が41.8%となっています。

【 図2-39 地域包括支援センターが重点を置くべき施策 】

(3) かかりつけ医の有無

かかりつけ医の有無についてみると、「決めている」方は一般高齢者で84.0%、在宅高齢者で94.8%となっています。

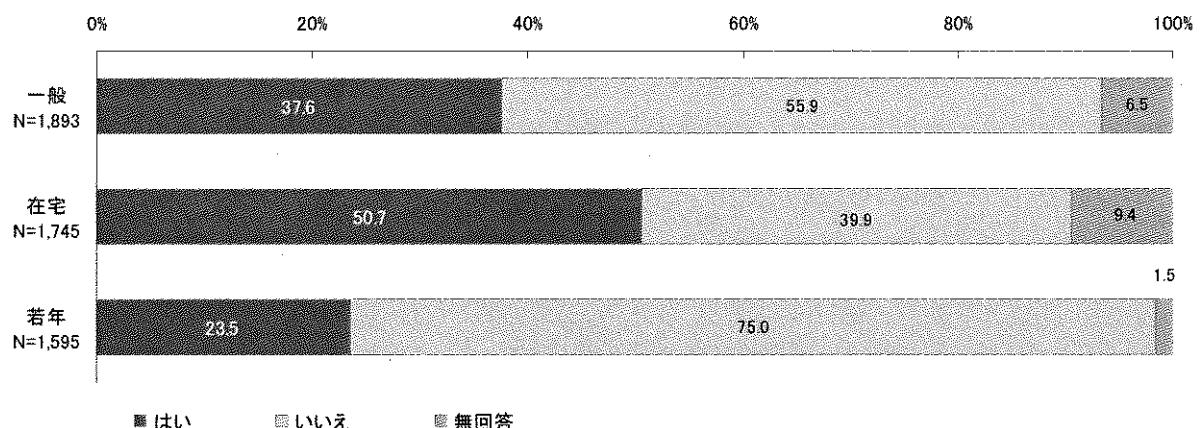
【 図2-40 かかりつけ医の有無 ※実態調査データを入れる 】

(4) かかりつけ歯科医の有無

かかりつけ歯科医の有無についてみると、「決めている」方は一般高齢者で76.7%、在宅高齢者で60.5%となっています。

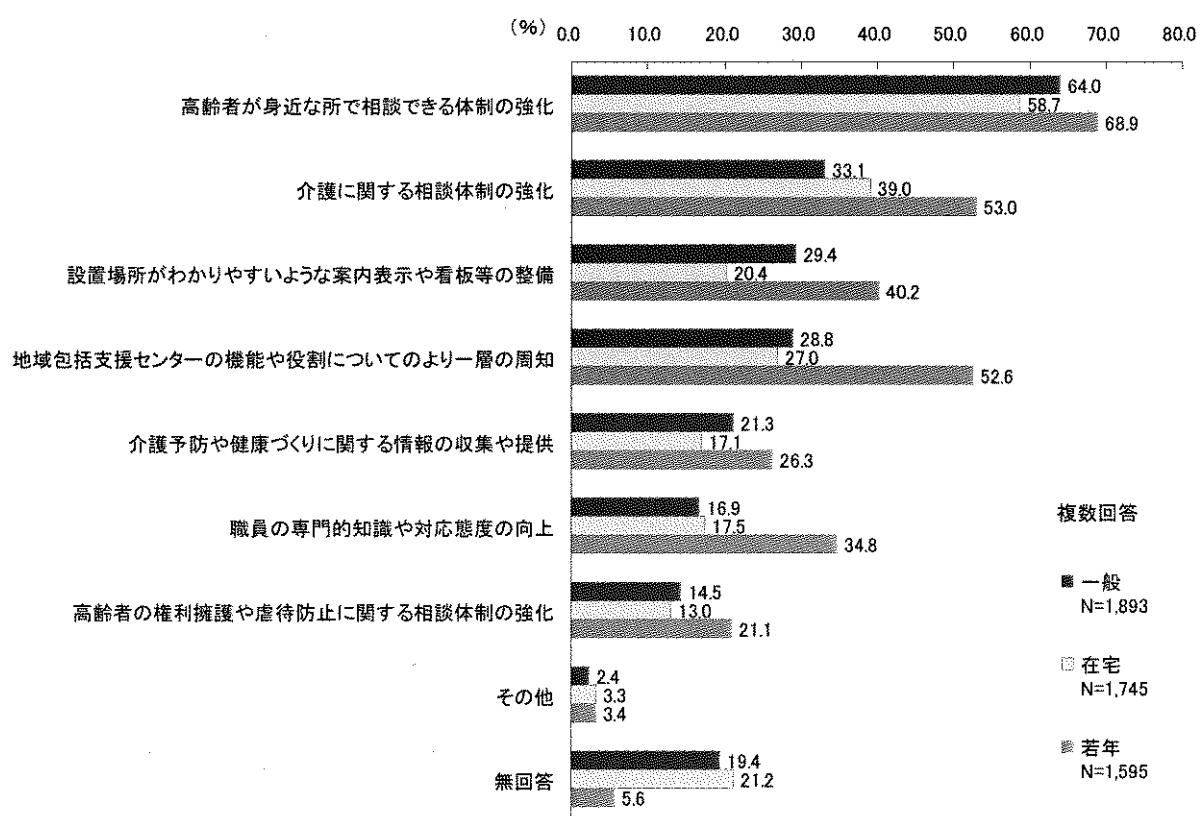
【 図2-41 かかりつけ歯科医の有無 ※実態調査データを入れる 】

【図2-38 地域包括支援センターの認知度】



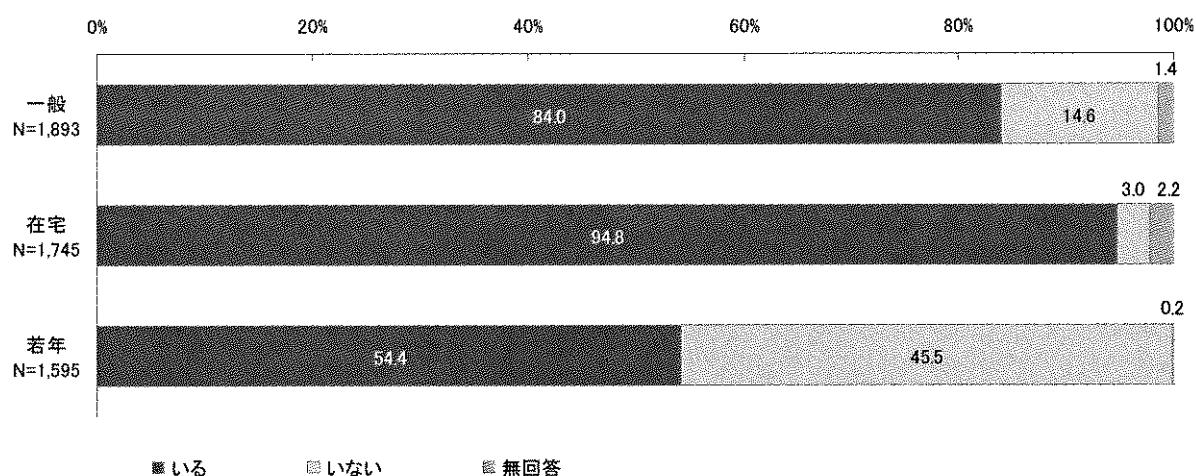
【出所】平成22年度 北九州市高齢者実態調査

【図2-39 地域包括支援センターが重点を置くべき施策】



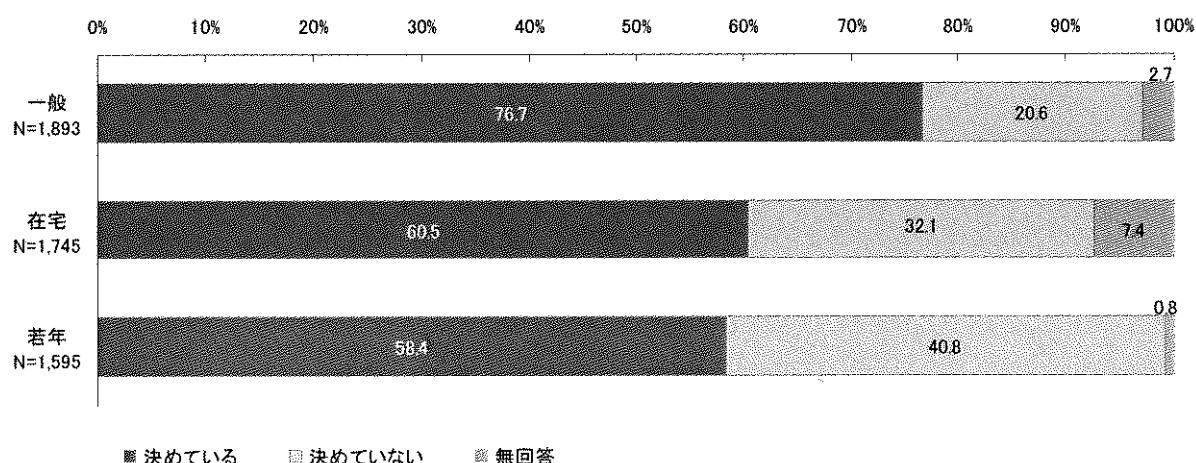
【出所】平成22年度 北九州市高齢者実態調査

【図2-40 かかりつけ医の有無】



【出所】平成22年度 北九州市高齢者実態調査

【図2-41 かかりつけ歯科医の有無】

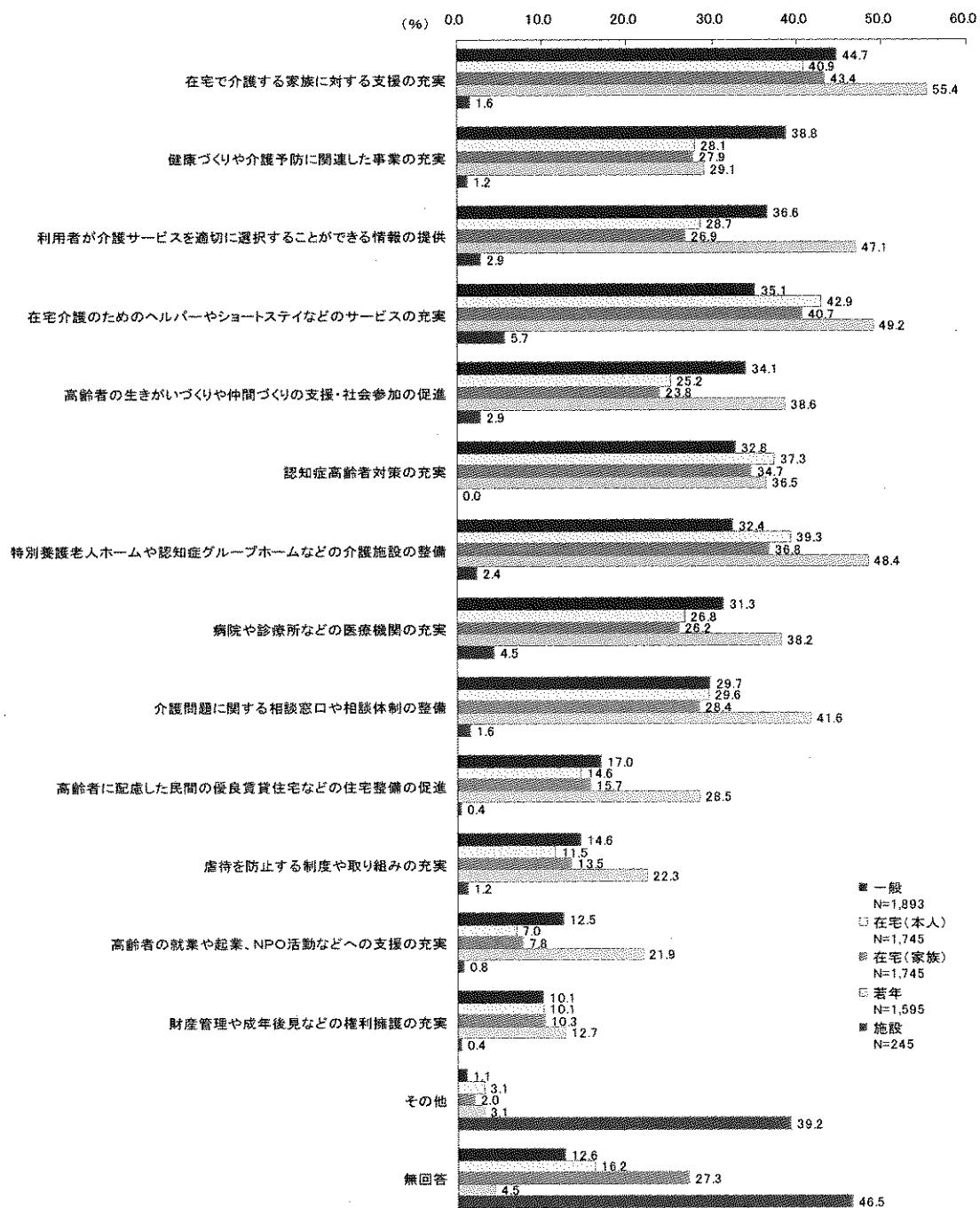


【出所】平成22年度 北九州市高齢者実態調査

9 高齢者福祉に対する重点施策

今後、更なる高齢化の進展が見込まれる中で、本市が重点を置くべき施策について尋ねたところ、一般高齢者では「在宅で介護する家族に対する支援の充実」が44.7%と最も多く、在宅高齢者では「在宅介護のためのヘルパーやショートステイなどのサービスの充実」が最も多く、42.9%となっています。

【 図 2-42 高齢者福祉に対する重点施策 】



【出所】平成 22 年度 北九州市高齢者実態調査

総論 3 第二次支援計画の成果と今後の課題

(※ 各分科会単位で作成中)

総論4 計画の基本的な考え方

1 計画の基本理念

〔第三次高齢者支援計画の基本理念〕

家庭、地域、社会全体で安心のきずなを結び、すべての市民が生涯を通じてその人らしく、いきいきと活躍できる“参画と共生のまちづくり”

～ 高齢者とその家族を地域で見守り、互いに支え合い、誰もが社会の一員としてまちづくりに参画できる地域社会の実現 ～

少子高齢化の急速な進行、家族形態の変化、要介護や認知症をはじめ「支援の必要な高齢者」の増加など、高齢社会が直面する様々な課題に対応し、次の時代へ向けていきいきと活力あるまちづくりを進めるためには、地域社会全体の課題として、

- ◇ すべての市民が、生涯を通じて一人の人間として尊重され、
- ◇ 高齢者やその家族が、地域社会との結びつきを深め、互いに見守り、ふれあい、支え合いながら、
- ◇ 誰もが社会の一員として、夢・希望・生きがいを持って、まちづくりに参画することのできる、

社会の枠組みを改めて構築する必要があります。

こうした考え方のもと、“地域包括支援センターを中心とした相談・支援体制”や、“地域住民が主体となった見守り・交流”など、これまで本市が高齢社会対策の中で培ってきた「地域のネットワーク」を活かし、地域社会を構成する家庭、地域住民、地域活動団体、事業者、N P O・ボランティア、民間企業、行政などが協働しながら、高齢者とその家族が安心していきいきと生活し、地域の担い手として活躍することのできる“参画と共生のまちづくり”を推進します。

2 基本目標と施策の方向性

【基本目標1】いきいきと生活し、積極的に社会参加できるまち

高齢化が進む本市の現状を踏まえ、高齢者が主体的に生きがいづくりや健康づくりに取り組むことにより、いつまでも住み慣れた地域でいきいきと暮らし、これまで培ってきた能力や体力に応じて積極的に社会参加できるまちづくりを推進します。

《施策の方向性》

(1) 健康づくり・介護予防の充実

生涯を通じた自主的な健康づくりを推進するため、生活習慣病予防のための各種検診等の実施や介護予防の普及啓発、要介護状態等となるおそれの高い高齢者の早期把握・支援、地域が主体となった健康づくり活動の支援などに取り組みます。

(基本的な施策)

- ◇ 生涯を通じた健康づくり・介護予防の推進
- ◇ 効果的な介護予防の取り組みの推進
- ◇ 健康づくり・介護予防を支援する仕組みの充実

(2) 生きがい・社会参加・地域活動の推進

高齢者が地域社会とつながりを持ち続け、地域社会の担い手として、豊かな知識や経験を活かした就業や社会貢献・地域活動に主体的に取り組むことのできる環境づくりを進めます。

あわせて、多様なライフスタイルに対応した生涯学習やスポーツ活動などを通じて、仲間とふれあい、楽しむことのできる生きがいづくりを進めます。

(基本的な施策)

- ◇ 教養・文化・スポーツ活動の促進
- ◇ 社会参加のための人材育成・環境づくり
- ◇ 多様で主体的な社会貢献活動の促進

【基本目標2】高齢者と家族を大切にし共に支えるまち

総合的な認知症対策を推進すると共に、権利擁護・虐待防止の取り組みを充実し、認知症や介護が必要な状態になっても、これまでの人生の中で育んできた「人と人の絆」を大切にしながら、ひとりの人間として尊重され、家族や地域住民と共に、住

み慣れた地域で安心して生活できる環境づくりを行います。

あわせて、高齢者の支援における「家族」の役割を再確認し、家族介護者の「介護に関する負担感や不安」を軽減し、安心して介護と生活を両立できるよう、地域社会全体で支援します。

《施策の方向性》

(1) 総合的な認知症対策の推進

医療・介護などの関係機関相互の連携を強化し、認知症の予防から早期発見・早期対応・ケアまでの一貫した取り組みを充実します。あわせて、認知症に対する地域社会の理解を深め、高齢者と家族を支える人材の育成と活動の支援を図ります。

(基本的な施策)

- ◇ 総合的な認知症ケアの推進
- ◇ 認知症を正しく理解し支える人材の育成と活動支援
- ◇ 認知症高齢者の安全の確保

(2) 虐待防止・権利擁護の推進

すべての高齢者の権利が尊重され、その人らしく安心して生活できるよう、地域や関係機関との連携により、早期発見から迅速かつ適切な対応・継続した見守りまでの一貫した虐待防止の仕組みを強化します。

また、高齢者の権利や財産を守るため、市民や関係機関・団体と協働しながら、権利擁護や成年後見の取り組みを推進します。

(基本的な施策)

- ◇ 高齢者の虐待防止対応の強化
- ◇ 高齢者の権利擁護の推進

(3) 高齢者を支える家族への支援

認知症や介護が必要な高齢者が、住み慣れた地域で心豊かに生活していくためには、介護保険などの公的なサービスとあわせて、家族など身近な人による見守りや介護が大きな役割を果たします。

しかしながら、一方で高齢者を介護する家族においては、「将来への不安」「身体的な負担感」「孤立感（他に介護を任せられる人がいない）」など、様々な悩みを抱えながら介護にあたっている現状があります。

こうした現状を踏まえ、家族介護者の介護に対する負担感や不安を軽減し、地域社

会全体で高齢者と家族をともに支える体制づくりを推進します。

(基本的な施策)

- ◇ 高齢者を介護する家族への相談体制の強化
- ◇ 家族による介護を支えるサービス・制度の充実
- ◇ 高齢者と家族を支える地域社会の風土づくり

【基本目標3】住み慣れた地域で安心して暮らせるまち

高齢者の地域での生活を支援するため、市民に身近な相談窓口である地域包括支援センターを中心として、一人ひとりの高齢者の状況にあわせたサービス・支援の総合的な提供を図るとともに、保健・医療・福祉・地域の連携のもと、支援の必要な人を地域で支え合うネットワークづくりを推進します。

あわせて、高齢者の地域生活を支える介護保険サービスの質・量の充実や、居住環境と生活環境の向上、さらに地域の防災・防犯活動に取り組み、誰もが安心して生活できる環境づくりを推進します。

《施策の方向性》

(1) 身近な相談と地域支援体制の強化

地域の多様なニーズに対応するため、市民に身近な地域包括支援センターなどを中心として、保健・医療・福祉・地域の連携による見守り・相談・支援体制を更に強化します。

あわせて、市民が必要なサービスを円滑に選択・利用できるよう、情報提供の充実に取り組みます。

(基本的な施策)

- ◇ 地域包括支援センターを中心とした相談・支援体制の強化
- ◇ 見守り・支え合いネットワークの充実
- ◇ 保健・医療・福祉・地域の連携
- ◇ 安心してサービスを利用できる体制づくり

(2) 高齢者を支える介護サービス等の充実

高齢者が、介護が必要な状態になっても地域で生活できるよう、介護保険サービスをはじめとする在宅福祉サービスを提供するとともに、地域に根差した高齢者福祉施設の整備を進めます。

あわせて、適正な要介護認定や保険給付の提供や、介護サービスなどの人材確保と質の向上に取り組みます。

(基本的な施策)

- ◇ 適正な要介護認定と給付の実施
- ◇ 介護サービスの質の向上と人材育成の推進
- ◇ 地域に根差した高齢者福祉施設の整備
- ◇ 在宅生活を支援するサービスの充実

(3) 安心して生活できる環境づくり

高齢者が望む暮らしを実現できるよう、医療や介護との連携のもと、多様な住まいの確保と提供に努めます。

あわせて、安全・安心・快適な生活環境の向上を図るため、道路や公共施設など生活空間のバリアフリー化を進めるとともに、移動手段の確保や防災・防犯対策など、地域の生活課題の解決に向けた取組みを進めます。

(基本的な施策)

- ◇ 高齢者に配慮した多様な住まいの普及・確保
- ◇ 安心して行動できる生活環境の整備
- ◇ 防災・防犯対策の推進

[施策の展開にあたり留意すべき事項]

これらの基本的な施策や、具体的な事業の推進にあたっては、

◇ 高齢者の視点

→ すべての取組みについて、まず、高齢者（その人）の視点から考える。

◇ 家族・支援者の視点

→ 高齢者（その人）への支援とあわせて、高齢者を支える「支援者への支援」について考える。〔“支える人”を支える〕

◇ まちづくりの視点

→ 人と人、支援と支援が“互いにつながり、支え合う”仕組みを広げていく。

の3つの視点に留意し、幅広い施策を相互に連携させることにより、取り組みの効果が最大限に発揮できるよう努めます。

3 高齢社会対策の基盤となる仕組みの充実

[地域社会全体で取り組む“まちづくり”～保健・医療・福祉・地域の連携]

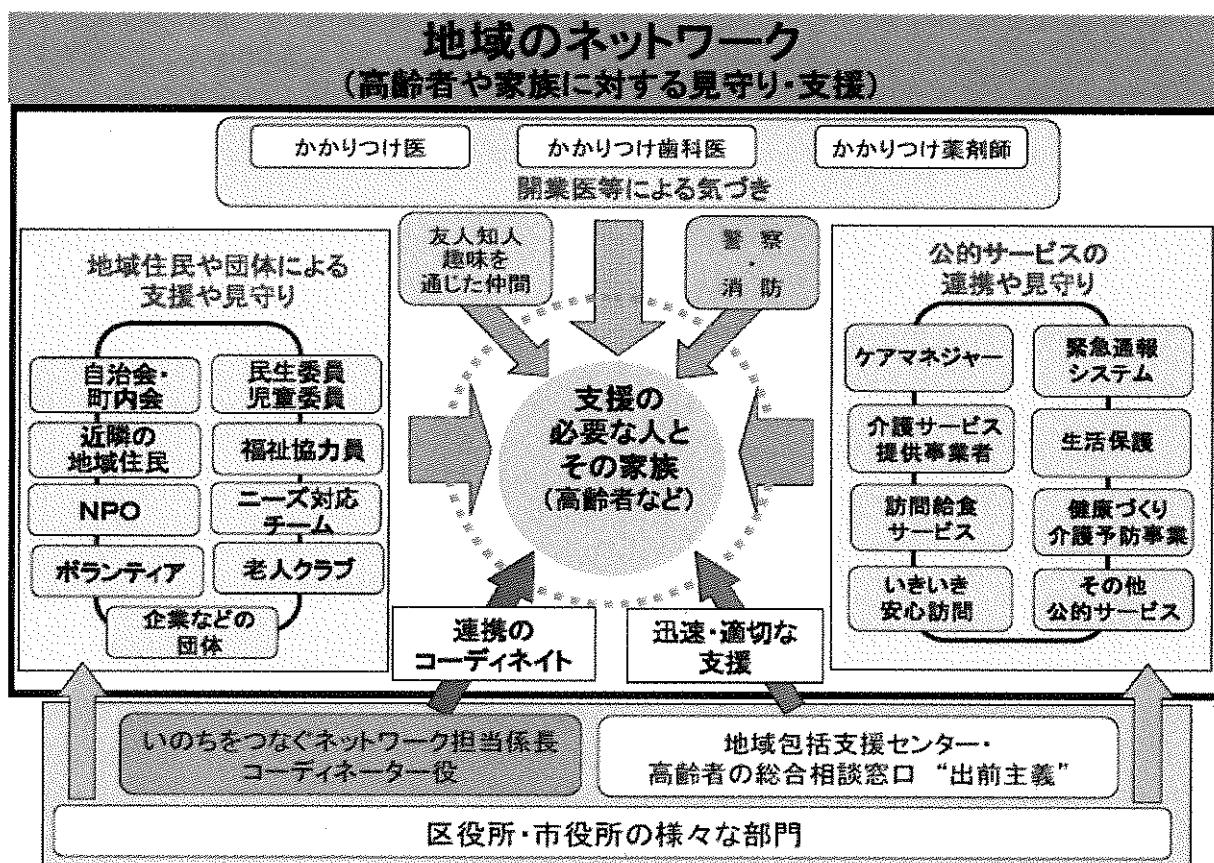
《1 これまでの成果》

少子高齢化や核家族化が進む中で、誰もが住み慣れた地域で安心して生活していくためには、行政はもとより、地域で暮らす全ての人が互いに支え合い、助け合う地域づくりを進める必要があります。

このため本市では、高齢社会へ向けたまちづくりの重要課題として、総合的な相談支援体制の構築を図ると共に、地域住民、地域活動団体、民間事業者、NPO・ボランティア団体、行政などが協働しながら、身近な小学校区を単位として、支援の必要な人を互いに支え合うネットワークづくりを進めてきました。

こうした中で、高齢者支援に関するワンストップの総合相談窓口である「地域包括支援センター」の取り組みをはじめ、市民に身近でわかりやすい相談・支援の仕組みが地域に定着するとともに、高齢者の見守りや交流、健康づくり、環境づくり、子育て支援など、地域住民が主体となった活動の輪が市内に広がり、定着してきました。

【 図 2-41 本市における「地域のネットワーク」（保健・医療・福祉・地域の連携）】



《2 今後の課題》

しかしながら本市においても、人々の価値観やライフスタイルの多様化に伴い、住民同士の関係が徐々に希薄になってきており、これまで活発に活動を進めてきた地域においても、活動内容や参加者の固定化、担い手の不足などの課題に直面しています。

また、団塊の世代が75歳以上に達する2025年（平成37年）に向けて、今後は支援の必要な高齢者が更に増加するものと見込まれますが、多くの市民は介護が必要になっても「在宅」での生活を希望しており、高齢者等の地域での生活を支えるためには、地域に密着した介護保険サービスなどの充実と合わせて、より身近なところで、見守り・支え合いの網の目を細かくしていく必要があります。

加えて、これから地域ケアの課題として、終末期を迎えた人が住み慣れた家庭や地域で、家族や身近な人に囲まれて療養しながら安らかな最後が迎えられるよう、緩和ケアなど終末期の対応を視野に入れた在宅高齢者の支援について、中長期的な視点から検討する必要があります。

こうした在宅高齢者の支援は全国共通の課題であり、国においても、平成24年度からの第5期介護保険事業計画の策定にあたり、高齢者が、医療や介護が必要な状態になっても、その能力に応じて自立した生活を営むことができるよう、日常生活圏域^(※注1)において、医療、介護、予防、住まい、生活支援サービスを切れ目なく提供する「地域包括ケアシステム」の構築を図ることとしています。

[※注1 日常生活圏域]

国の定義では、概ね30分以内に駆けつけられる圏域を指し、具体的には中学校区を基本としている。（平成21年5月「地域包括ケア研究会報告書」より）

《3 取り組みの方向》

これらのことから、第三次高齢者支援計画の推進にあたっては、地域に密着した介護保険サービスなどの拡充とあわせて、地域活動に携わる人材の育成支援、各区の「保健・医療・福祉・地域連携推進協議会」の活動の支援、「地域包括支援センター」をはじめ身近な相談・支援体制の強化などに取り組み、本市が培ってきた“北九州らしい”地域のネットワークの更なる充実を図ります。

また、保健・医療・福祉とあわせて「暮らし（生活環境）」の観点から、市民と行政の協働によるまちづくりを推進し、防災など緊急時の対応はもとより、買い物の機会や移動手段の確保など、できるだけ身近なところで日常生活に必要な機能の備わったコミュニティの維持を目指します。

これまでの高齢社会対策を通して培われた「人と人とのつながり」は、本市の貴重

な財産であり、すべての市民が生涯を通じて、家族や地域住民とのつながりを大切にしながら、住み慣れた地域で安心して暮らしていくことができるよう、今後も本市では「自助」「共助」「公助」^(※注2)の考え方のもと、人と人、支援と支援の結び付きを深めながら、地域社会全体で支援の必要な人を見守り、互いに支え合う“地域づくり”を進めていきます。

[“高齢社会対策の基盤となる仕組みの充実”に関する基本的施策]

【施策の方向性2 生きがい・社会参加・地域活動の推進】

- ◇ 多様で主体的な社会貢献活動の促進

【施策の方向性6 身近な相談と地域支援体制の強化】

- ◇ 地域包括支援センターを中心とした相談・支援体制の強化
- ◇ 見守り・支え合いネットワークの充実
- ◇ 保健・医療・福祉・地域の連携

など

※ それぞれの取り組み内容は「各論」に掲載

[※注2 自助・共助・公助]

国の「地域包括ケア研究会報告書」（平成21年5月）では、個人での対応を「自助」、近隣の助け合いやボランティアを「互助」、社会保険などの制度化された相互扶助を「共助」、所得等に応じ必要な生活保障を行う社会福祉などを「公助」と定義している。

一方、本市の「地域福祉計画」では、現時点により広く理解されている概念を用いることとし、個人や家族での対応を「自助」、住民同士や地域での支え合いを「共助」、行政が提供するサービスを「公助」と定義している。

総論5 計画の推進体制

1 高齢者支援と介護の質の向上委員会の開催^(*)

本計画に掲げる理念や目標の達成に向けた取り組みの進捗状況を把握し、評価・改善するため、学識経験者、保健・医療・福祉関係者、市民代表からなる「高齢者支援と介護の質の向上委員会」を開催し、意見を伺います。

あわせて、地域包括支援センターの運営や地域密着型サービス事業者の指定、高齢者の尊厳擁護や認知症対策など、高齢者支援についても広く意見を伺い、適正な事業運営と質の向上に取り組みます。

2 施策等の重点化（行財政改革の視点等）

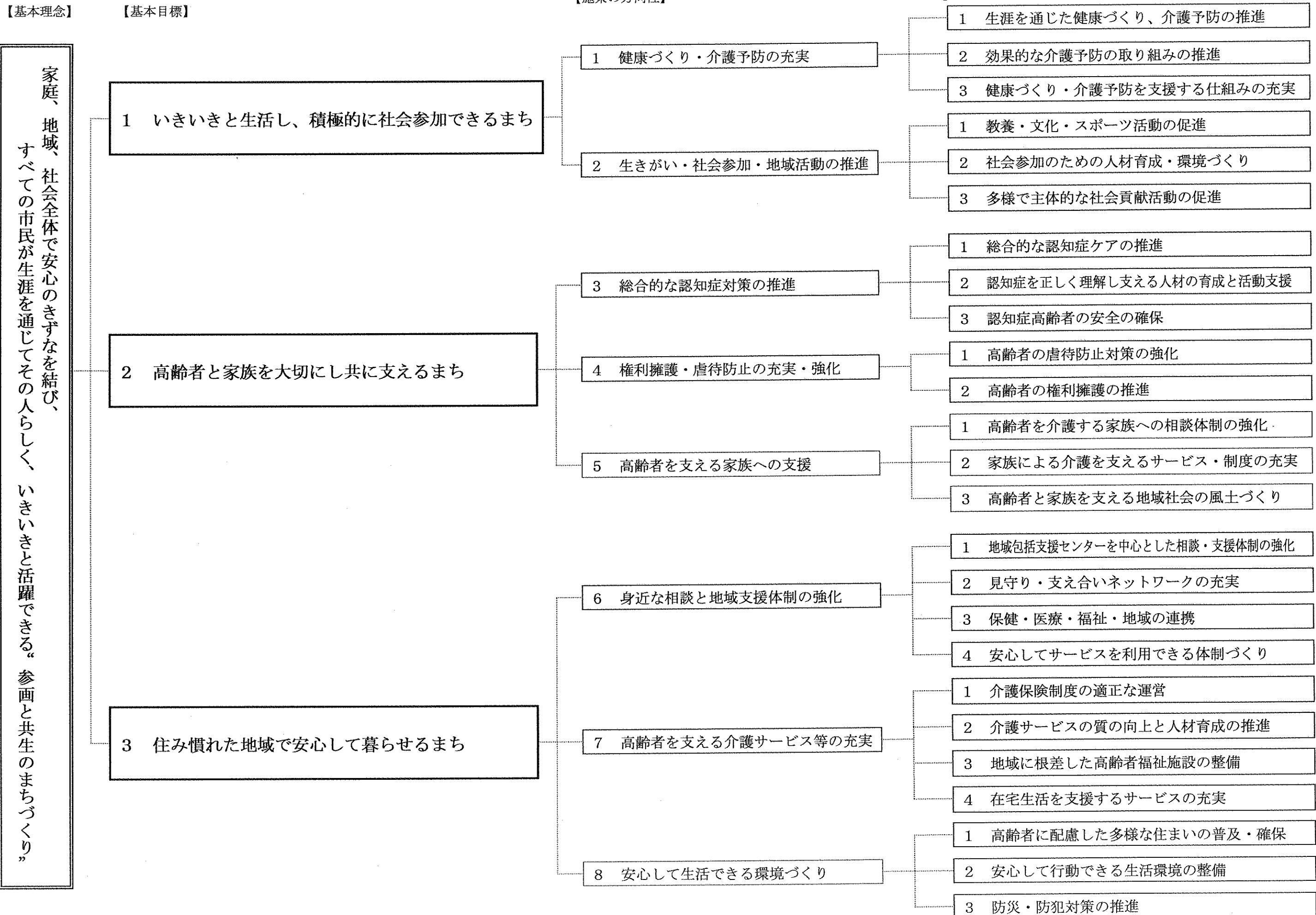
本計画の推進にあたっては、行財政改革の視点から、公民パートナーシップの推進や、中長期的な視点に立った公共施設のマネジメント、市民ニーズを踏まえた事務事業の「選択と集中」に取り組みます。

また、前述の施策の評価や年度ごとの予算編成過程において、適宜、事業内容の精査と見直しを進めます。

3 計画の周知

市民一人ひとりが地域における支え合いや高齢社会対策の重要性を理解し、まちづくりを実践・継続していくよう、市政だよりや市ホームページの活用をはじめ、様々な機会を通じて計画内容の広報・啓発に努め、市民への周知を図ります。

計画の体系図



◆ 地域別基礎データ

平成22年3月末時点

		人口								世帯数	高齢者のみ 世帯数
		総人口 ①	就学前 児童数 ②	19歳以上 64歳以下 ③	高齢者数④		高齢化率 ④/①	後期高齢者 が高齢者全 体に占める割 合 ⑥/④	一人暮らし 高齢者数		
区	セクター名 [小字・校区]				前期 高齢者数⑤ 65~74歳	後期 高齢者数⑥ 75歳以上					
	伊川	1,000	32	522	193	40.2%	52.0%	119	475	209	
	大積	4,470	186	2,497	696	31.9%	51.2%	402	2,107	699	
	白野江	2,856	169	1,632	345	23.6%	48.9%	184	1,236	338	
	柄杓田	886	16	448	175	42.4%	53.5%	110	436	191	
	松ヶ江北	3,063	105	1,630	508	34.8%	52.3%	385	1,568	574	
門司	門司1	松ヶ江南	8,878	676	4,954	1,212	25.9%	47.3%	566	3,731	1,038
		小計	21,153	1,184	11,683	3,129	29.5%	49.9%	1,766	9,553	3,049
		田野浦	3,275	123	1,719	509	34.1%	54.5%	445	1,641	663
		港が丘	9,526	409	5,175	1,503	31.6%	50.1%	1,097	4,820	1,692
		小森江東	2,981	102	1,607	475	33.0%	51.7%	389	1,511	565
		門司中央	5,554	230	2,943	898	35.0%	53.9%	715	2,821	1,087
		門司海青	6,306	300	3,241	1,033	35.0%	53.2%	774	3,171	1,210
門司	門司2	小計	27,642	1,164	14,685	4,418	33.5%	52.3%	3,420	13,964	5,217
		小森江西	3,550	122	1,951	553	32.9%	52.7%	462	1,798	669
		大里東	10,218	507	5,542	1,595	31.4%	50.3%	1,200	5,081	1,835
		大里南	9,231	617	5,480	1,008	21.8%	49.9%	648	4,039	1,061
		大里柳	7,639	410	4,371	993	27.6%	52.9%	724	3,674	1,140
		西門司	11,559	703	6,842	1,342	22.6%	48.6%	799	5,084	1,347
		萩ヶ丘	10,465	414	5,624	1,671	33.2%	51.8%	1,043	4,995	1,789
		藤松	5,901	263	3,180	869	30.5%	51.6%	554	2,730	937
		小計	58,563	3,036	32,990	8,031	28.0%	51.0%	5,430	27,401	8,778

(出所)住民基本台帳データ(平成22年3月時点)を基に保健福祉局で作成
※網掛けは区をまたがるもの

◆ 地域別基礎データ

平成22年3月末時点

区	センター名	小学校区	人口								世帯数	高齢者のみ 世帯数
			総人口 ①	就学前 児童数 ②	19歳以上 64歳以下 ③	高齢者数④		高齢化率 ④/①	後期高齢者が高齢 者全体に占める割 合 ⑥/④	一人暮らし 高齢者数		
			前期 高齢者数⑤ 65~74歳	後期 高齢者数⑥ 75歳以上								
小倉北	小倉北 1	足原	10,016	628	5,819	1,152	1,152	23.0%	50.0%	800	4,564	1,230
		霧丘	8,121	511	4,796	893	851	21.5%	48.8%	529	3,596	890
		桜丘	7,856	405	4,508	1,153	1,012	27.6%	46.7%	786	4,005	1,209
		寿山	6,901	358	3,983	986	1,033	29.3%	51.2%	799	3,732	1,149
		富野	8,251	447	4,748	1,107	1,226	28.3%	52.6%	839	4,225	1,282
		小計	41,145	2,349	23,854	5,291	5,274	25.7%	49.9%	3,753	20,122	5,760
	小倉北 2	藍島	307	25	155	35	62	31.6%	63.9%	27	125	43
		足立	8,440	351	5,369	1,102	986	24.7%	47.2%	868	5,051	1,215
		貴船	6,913	324	4,559	856	760	23.4%	47.0%	734	4,364	984
		小倉中央	8,951	319	6,011	1,078	1,003	23.2%	48.2%	919	5,798	1,233
	小倉北 3	三郎丸	13,938	775	8,856	1,666	1,489	22.6%	47.2%	1,297	7,958	1,816
		中島	5,598	304	3,538	691	701	24.9%	50.4%	637	3,308	862
		城野	3,417	200	2,401	354	278	18.5%	44.0%	262	2,120	372
		小計	47,564	2,298	30,889	5,782	5,279	23.3%	47.7%	4,744	28,724	6,525
		到津	8,684	493	5,464	973	864	21.2%	47.0%	608	4,320	975
		井堀	5,548	312	3,344	654	579	22.2%	47.0%	370	2,656	638
		北小倉	4,055	212	2,248	650	530	29.1%	44.9%	452	2,149	682
		中井	7,221	608	4,372	632	616	17.3%	49.4%	406	3,157	648
	小倉北 4	西小倉	12,453	874	7,765	1,372	1,343	21.8%	49.5%	1,017	6,495	1,499
		日明	10,822	723	6,584	1,194	1,050	20.7%	46.8%	796	5,135	1,209
		高見	15	1	11	1	0	6.7%	0.0%	1	8	1
		小計	48,798	3,223	29,788	5,476	4,982	21.4%	47.6%	3,650	23,920	5,652
小倉北	小倉北 4	泉台	7,488	473	4,619	843	781	21.7%	48.1%	578	3,789	899
		今町	4,110	250	2,230	700	483	28.8%	40.8%	542	2,272	734
		清水	11,567	734	7,171	1,200	1,305	21.7%	52.1%	903	5,828	1,372
		南丘	7,171	245	3,787	1,244	1,211	34.2%	49.3%	738	3,495	1,261
		南小倉	9,731	527	5,729	1,265	1,286	26.2%	50.4%	851	4,778	1,353
		小計	40,067	2,229	23,536	5,252	5,066	25.8%	49.1%	3,612	20,162	5,619

◆ 地域別基礎データ

平成22年3月末時点

区	センター名	小字・校区	人口							世帯数	高齢者のみ 世帯数
			総人口 ①	就学前 児童数 ②	19歳以上 64歳以下 ③	高齢者数④		高齢化率 ④/①	後期高齢者 が高齢者全体に占める割 合 ⑥/④		
			前期 高齢者数⑤ 65~74歳	後期 高齢者数⑥ 75歳以上							
小倉南	小倉南1	朽網	6,568	453	3,711	1,017	697	26.1%	40.7%	334	2,769
		曾根	13,034	824	7,515	1,644	1,378	23.2%	45.6%	668	5,338
		曾根東	7,136	485	4,128	877	835	24.0%	48.8%	446	3,082
		田原	11,023	925	6,698	993	886	17.0%	47.2%	428	4,485
		貫	9,343	625	5,573	1,077	941	21.6%	46.6%	499	3,730
		東朽網	4,344	215	2,772	469	409	20.2%	46.6%	206	1,843
	小倉南2	小計	51,448	3,527	30,397	6,077	5,146	21.8%	45.9%	2,581	21,247
		葛原	13,412	988	8,120	1,554	1,322	21.4%	46.0%	791	6,059
		高藏	4,345	322	2,395	707	419	25.9%	37.2%	436	2,131
		沼	11,370	911	6,398	1,370	1,185	22.5%	46.4%	685	4,710
	小倉南3	湯川	11,982	680	6,910	1,546	1,542	25.8%	49.9%	853	5,383
		吉田	7,663	602	4,690	884	560	18.8%	38.8%	279	2,944
		小計	48,772	3,503	28,513	6,061	5,028	22.7%	45.3%	3,044	21,227
		北方	11,653	624	7,945	1,064	1,040	18.1%	49.4%	833	7,051
		城野	3,249	170	2,075	363	361	22.3%	49.9%	251	1,775
		横代	14,206	949	8,533	1,654	1,262	20.5%	43.3%	712	6,033
	小倉南4	若園	10,073	578	5,724	1,413	1,316	27.1%	48.2%	830	4,853
		霧丘	1,579	132	956	137	155	18.5%	53.1%	94	682
		小計	40,760	2,453	25,233	4,631	4,134	21.5%	47.2%	2,720	20,394
		企救丘	13,661	816	7,846	1,641	1,179	20.6%	41.8%	725	5,582
		広徳	8,085	682	4,869	954	707	20.5%	42.6%	665	3,953
		志井	8,264	405	5,073	931	749	20.3%	44.6%	361	3,280
	小倉南5	徳力	9,033	895	5,811	692	568	13.9%	45.1%	396	3,928
		長尾	7,848	565	4,460	1,171	831	25.5%	41.5%	458	3,313
		守恒	11,318	794	6,789	956	898	16.4%	48.4%	466	4,503
		南丘	666	80	412	68	51	17.9%	42.9%	29	296
		小計	58,875	4,237	35,260	6,413	4,983	19.4%	43.7%	3,100	24,855
		市丸	2,178	106	1,211	314	365	31.2%	53.8%	167	962
	小倉南5	合馬	690	36	385	76	117	28.0%	60.6%	30	250
		長行	7,289	641	4,257	801	700	20.6%	46.6%	378	3,175
		新道寺	3,421	120	1,889	577	536	32.5%	48.2%	331	1,673
		すがお	2,092	101	1,109	335	377	34.0%	52.9%	156	880
		小計	15,670	1,004	8,851	2,103	2,095	26.8%	49.9%	1,062	6,940
(出所)住民基本台帳データ(平成22年3月時点)を基に保健福祉局で作成 ※網掛けは区をまたがるもの											

◆ 地域別基礎データ

平成22年3月末時点

区	センター名	小学校区	人口							世帯数	高齢者のみ 世帯数	
			総人口 ①	就学前 児童数 ②	19歳以上 64歳以下 ③	高齢者数④		高齢化率 ④/①	後期高齢者が高齢 者全体に占める割 合 ⑥/④			
			前期 高齢者数⑤ 65~74歳	後期 高齢者数⑥ 75歳以上								
若松	若松 1	赤崎	5,703	244	3,203	804	824	28.5%	50.6%	470	2,628	807
		小石	5,620	259	3,077	847	950	32.0%	52.9%	531	2,687	910
		修多羅	4,401	185	2,388	629	631	28.6%	50.1%	402	1,989	649
		深町	7,711	311	4,088	1,244	1,260	32.5%	50.3%	820	3,628	1,340
		藤木	7,389	272	3,864	1,160	1,374	34.3%	54.2%	844	3,526	1,359
		古前	3,669	119	1,852	660	695	36.9%	51.3%	470	1,880	718
		若松中央	7,571	297	3,979	1,221	1,401	34.6%	53.4%	969	3,842	1,442
	若松 2	小計	42,064	1,687	22,451	6,565	7,135	32.6%	52.1%	4,506	20,180	7,225
八幡東	八幡東 1	青葉	11,231	476	7,415	880	621	13.4%	41.4%	285	3,850	585
		江川	6,150	669	3,383	587	689	20.7%	54.0%	445	2,450	652
		鴨生田	7,427	408	4,496	914	771	22.7%	45.8%	422	3,109	760
		高須	6,878	533	4,356	506	456	14.0%	47.4%	252	2,891	446
		花房	4,837	276	2,752	683	629	27.1%	47.9%	294	2,033	557
		二島	6,478	315	3,473	1,044	942	30.7%	47.4%	612	3,006	992
		光貞	1,735	334	1,105	28	29	3.3%	50.9%	14	687	25
	八幡東 2	小計	44,736	3,011	26,980	4,642	4,137	19.6%	47.1%	2,324	18,026	4,017
	八幡東 1	祝町	4,809	180	2,585	830	758	33.0%	47.7%	432	2,152	777
		枝光	6,590	258	3,709	916	1,074	30.2%	54.0%	623	3,151	995
		高楓	3,988	134	2,081	737	755	37.4%	50.6%	410	1,836	724
		高見	6,013	383	3,351	745	772	25.2%	50.9%	486	2,644	791
		楓田	8,051	407	4,340	1,105	1,299	29.9%	54.0%	805	3,709	1,283
		ひびきが丘	7,601	326	4,022	1,204	1,379	34.0%	53.4%	881	3,783	1,376
	八幡東 2	小計	37,052	1,688	20,088	5,537	6,037	31.2%	52.2%	3,637	17,275	5,946
八幡東	八幡東 2	大蔵	5,943	195	2,956	1,066	1,191	38.0%	52.8%	760	2,877	1,210
		河内	359	3	169	73	95	46.8%	56.5%	85	221	108
		皿倉	13,645	679	7,782	1,871	2,144	29.4%	53.4%	1,455	7,078	2,209
		花尾	8,420	483	4,855	1,085	1,216	27.3%	52.8%	798	4,282	1,238
		八幡	6,033	287	3,385	914	931	30.6%	50.5%	653	3,072	996
		黒崎中央	965	49	588	131	121	26.1%	48.0%	73	491	120
		小計	35,365	1,696	19,735	5,140	5,698	30.6%	52.6%	3,824	18,021	5,881

◆ 地域別基礎データ

平成22年3月末時点

区	センター名	小学校区	人口							世帯数	高齢者のみ 世帯数
			総人口 ①	就学前 児童数 ②	19歳以上 64歳以下 ③	高齢者数④		高齢化率 ④/①	後期高齢者 が高齢者 全体に占める割 合 ⑥/④		
			前期 高齢者数⑤ 65~74歳	後期 高齢者数⑥ 75歳以上							
八幡西	八幡西1	赤坂	5,944	305	3,503	916	628	26.0%	40.7%	465	2,751
		浅川	11,661	722	7,261	1,183	1,171	20.2%	49.7%	572	4,864
		医生丘	9,505	747	6,218	879	534	14.9%	37.8%	376	4,429
		折尾東	8,002	478	4,740	968	942	23.9%	49.3%	593	3,759
		本城	13,884	1,121	8,455	1,361	1,175	18.3%	46.3%	749	5,986
		光貞	11,082	704	6,977	1,139	906	18.5%	44.3%	516	4,757
	八幡西2	小計	60,078	4,077	37,154	6,446	5,356	19.6%	45.4%	3,271	26,546
		永犬丸	9,996	856	5,752	1,128	1,000	21.3%	47.0%	596	4,071
		永犬丸西	5,960	282	2,937	1,086	1,102	36.7%	50.4%	550	2,686
		折尾西	10,959	581	6,485	1,379	1,197	23.5%	46.5%	621	5,072
	八幡西3	則松	9,821	561	6,113	1,135	1,002	21.8%	46.9%	598	4,345
		八枝	8,416	673	4,623	1,049	814	22.1%	43.7%	368	3,276
		小計	45,152	2,953	25,910	5,777	5,115	24.1%	47.0%	2,733	19,450
		青山	6,692	401	4,088	763	663	21.3%	46.5%	602	3,329
		穴生	8,746	583	5,488	1,064	848	21.9%	44.4%	615	4,316
		熊西	7,161	562	4,321	748	603	18.9%	44.6%	439	3,267
	八幡西4	竹末	5,043	281	2,742	738	728	29.1%	49.7%	421	2,324
		萩原	5,209	327	3,138	456	410	16.6%	47.3%	260	2,171
		引野	6,355	540	3,826	644	594	19.5%	48.0%	380	2,744
		小計	39,206	2,694	23,603	4,413	3,846	21.1%	46.6%	2,717	18,151
		黒烟	8,469	512	4,950	1,110	1,033	25.3%	48.2%	643	3,896
		黒崎中央	11,614	643	6,905	1,583	1,498	26.5%	48.6%	1,137	6,035
	八幡西5	筒井	4,517	219	3,009	452	362	18.0%	44.5%	293	2,375
		鳴水	4,999	303	2,917	658	650	26.2%	49.7%	435	2,438
		花尾	1,046	23	562	214	177	37.4%	45.3%	80	170
		小計	30,645	1,700	18,343	4,017	3,720	25.2%	48.1%	2,588	15,202
		大原	5,956	316	3,268	731	708	24.2%	49.2%	401	2,543
		上津役	11,864	873	6,861	1,606	1,236	24.0%	43.5%	671	5,013
	八幡西6	塔野	6,858	329	3,648	1,128	1,092	32.4%	49.2%	504	3,004
		中尾	6,504	368	3,406	977	1,094	31.8%	52.8%	529	2,933
		八児	7,740	378	4,114	1,299	1,261	33.1%	49.3%	707	3,539
		小計	38,922	2,264	21,297	5,741	5,391	28.6%	48.4%	2,812	17,032
		池田	6,148	383	3,239	976	913	30.7%	48.3%	619	2,788
		香月	8,548	520	4,733	1,148	1,272	28.3%	52.6%	728	3,894
	木屋瀬	楠橋	6,805	349	3,730	1,116	945	30.3%	45.9%	529	3,033
		木屋瀬	6,837	489	3,962	856	826	24.6%	49.1%	442	2,986
		千代	7,797	450	4,843	995	637	20.9%	39.0%	328	2,945
		星ヶ丘	7,896	728	4,498	454	358	10.3%	44.1%	187	2,565
		小計	44,031	2,919	25,005	5,545	4,951	23.8%	47.2%	2,833	18,211

(出所)住民基本台帳データ(平成22年3月末時点)を基に保健福祉局で作成

※網掛けは区をまたがるもの

◆ 地域別基礎データ

平成22年3月末時点

区	センター名	小字・校名	人口							世帯数	高齢者のみ 世帯数	
			総人口 ①	就学前 児童数 ②	19歳以上 64歳以下 ③	高齢者数④		高齢化率 ④／①	後期高齢者が高齢 者全体に占める割 合 ⑤／④			
			前期 高齢者数⑤ 65～74歳	後期 高齢者数⑥ 75歳以上								
戸畠	戸 畠 1	あやめが丘	9,705	499	5,684	1,240	1,324	26.4%	51.6%	920	4,729	1,398
		戸畠中央	15,140	875	9,135	1,847	1,873	24.6%	50.3%	1,387	7,594	2,047
		中原	7,448	401	4,432	1,002	997	26.8%	49.9%	679	3,887	1,054
		小 計	32,293	1,775	19,251	4,089	4,194	25.6%	50.6%	2,986	16,210	4,499
	戸 畠 2	一枝	5,232	342	3,065	497	477	18.6%	49.0%	341	2,149	535
		大谷	7,209	387	4,009	1,020	904	26.7%	47.0%	577	3,254	980
		鞘ヶ谷	4,303	460	2,588	369	353	16.8%	48.9%	186	1,773	349
		天籟寺	5,227	240	2,773	864	863	33.0%	50.0%	619	2,624	970
		牧山	7,784	317	4,384	1,243	1,161	30.9%	48.3%	736	3,769	1,240
小 計			29,755	1,746	16,819	3,993	3,758	26.0%	48.5%	2,459	13,569	4,074